

Super88 管理ソフト

Ver1.0

for Microsoft Windows 9x

取扱説明書

株式会社システック
2000年10月

1 . 概要	3
1 - 1 特徴	3
1 - 2 使用環境	3
2 . インストール / 起動	3
3 . 終了	3
4 . 操作方法	4
4-1 端末側登録	4
4-1a 登録	4
4-1b 編集	4
4-1c 削除	4
4-1d 接点ON時の色指定	4
4-1e 接点名称登録	5
4-2 初期設定	5
4-2a 警報音	5
4-2b プリント設定	5
4-2c ブザー停止	5
4-2d 通信ポートの設定	5
4-2e モデム初期化	6
4-2f Eメールに警報情報を送信する	6
4-3 Super88 からの着信	7
4-3a 警報の発生 / 復旧	7
4-4 Super88 へ発信する	8
4-4a 回線接続	8
4-4b 出力制御	8
4-4c 回線切断	8
4-5 印刷	9
4-6 機種別モデム初期化コマンド	9

1 . 概要

1 - 1 特徴

本ソフトは、「Super88」端末機の、設置場所名称、入力接点名称(1~8)等の項目を最大999件まで登録し、一般公衆回線を用いて入力接点の監視、出力接点の制御を行います。

1 - 2 使用環境

ハードウェア

センター

- ・MS - Windows 95・98・NTの稼動するパソコン
 - ・ハードディスク (インストールに4MB以上)
 - ・メモリ プロテクト32MB以上
 - ・フロッピディスクドライブ1台以上
 - ・マウス
- ・全二重モデム (V22bis対応)

ローカル

- ・Super88 (通報先と端末IDの設定などが必要です)

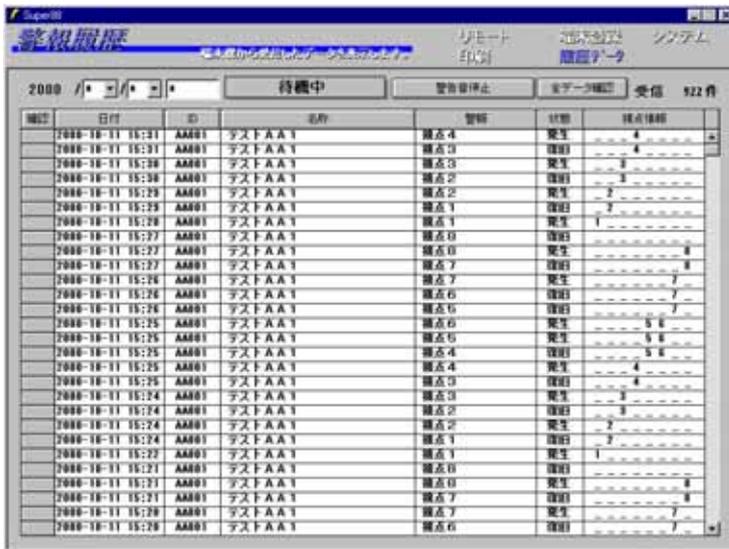
2 . インストール / 起動

「Super88 コントロール」をインストールするには、「SETUP DISK 1」内の「SETUP.EXE」を実行させて下さい。インストールプログラムが起動するので、画面の指示にしたがって操作して下さい。

インストール終了後、タスクバーの「スタート」または、EXPLORERよりインストールしたフォルダ内の「Super88.EXE」を実行させて下さい。

タイトル、「Super88 コントロール」というウィンドウが表示されたら起動完了です。このウィンドウをメインウィンドウと呼びます。

- ・メインウィンドウ



The screenshot shows the 'Super88 コントロール' (Super88 Control) software window. The title bar includes 'Super88', '監視履歴' (Monitoring History), and 'システム' (System). The main window displays a table with columns for '時刻' (Time), '日付' (Date), 'ID', '名称' (Name), '監視' (Monitoring), '状態' (Status), and '検点情報' (Inspection Information). The table contains 20 rows of data, all with '時刻' 2000-10-11 15:21 and '日付' 2000-10-11 15:21. The 'ID' column contains 'AA001' for all rows. The '名称' column lists 'テストA A 1' through 'テストA A 8'. The '監視' column shows '検点4' through '検点8'. The '状態' column shows '発生' (Occurrence) for rows 1-4 and '確認' (Confirmation) for rows 5-8. The '検点情報' column shows numerical values: 4, 3, 2, 1, 5, 5, 5, 4.

3 . 終了

「Super88 コントロール」を終了させるには、メインウィンドウ内の終了ボタンをクリック (マウスカーソルをボタンに合わせ、マウスの左ボタンを1回押下すること) して下さい。確認のためのメッセージが表示されるので、OKまたはキャンセルのいずれかを選択して下さい。

4 . 操作方法

端末側の情報を登録します。

4-1 端末側登録

端末側の詳細情報を登録します。
登録できる項目は、次の通りです。

- ・ 設置場所名称（全角 8 文字）
- ・ 電話番号（16桁）
- ・ ID番号（英数字 2桁+数字 3桁）
- ・ 入力接点名 1～8（全角 8文字）
- ・ 出力接点名 1～8（全角 8文字）

メインウィンドウ内の、端末登録をクリックして下さい。登録用のウィンドウが表示されます。

4-1a 登録



新しく登録するには、新規をクリックして下さい。

次に、入力フィールドに文字あるいは数字を入力して下さい。

登録ボタンをクリックすると、登録名称一覧リストに追加されます。

4-1b 編集

登録してある端末情報を編集するには、まず登録名称一覧の中から変更したい端末の設置場所の番号をクリックして下さい。端末の情報が表示されるので、編集ボタンをクリックして下さい。終わったら登録ボタンで保存されます。

4-1c 削除

端末情報を削除するには、まず登録名称一覧の中から削除したい端末の設置場所の番号をクリックして下さい。端末の情報が表示されるので、削除ボタンをクリックして下さい。確認のためのメッセージが表示されるので、OKをクリックして下さい。

4-1d 接点ON時の色指定

履歴画面で入力接点がON状態時の色を指定します。



まず 1～8 ボタンを右クリックして下さい。

次に設定したい色をクリックして下さい。

登録ボタンで保存されます。

4-1e 接点名称登録

接点名称のなかに、頻繁に登録する名称がある場合は、入力作業を省略できます。
初期値設定ボタンをクリックしてください。

接点名称 1 ~ 8 に名称を入力し、
保存をクリックしてください。
次回から新規に登録する端末には、自動的に
ここで登録しておいた接点名称が使われます。

4-2 初期設定

アプリケーションのタイトル等を変更します。
メインウィンドウ内の、初期設定ボタンをクリックして下さい。初期設定用のウィンドウが表示されます。

変更できる項目は以下の通り。

- ・ 警報音
- ・ 警報音鳴動間隔
- ・ 使用するプリンタ
- ・ 警報音自動停止
- ・ 通信ポートの変更
- ・ モデム初期化コマンド設定



4-2a 警報音

WAVE ファイルを警報発生時の警報音に設定することができます。
警報音の枠内の  ボタンをクリックしてください。
ファイルの選択画面が表示されます。(右図)
任意の WAVE ファイルをクリックして **開く** ボタンをクリックしてください



インターバルに繰り返す間隔を入力してください。単位は mSec です。(1000 と入力すると、1 秒という設定になります)

4-2b プリンタ設定

プリンタ設定の枠内にあるコンボボックスは、インストールされているプリンタの一覧が表示されます。ご使用になるプリンタを選択してください。

4-2c ブザー停止

警告音を自動的に停止させるには、ブザー自動停止をチェックして、何分後に停止させるかを設定してください。

4-2d 通信ポートの設定

通信ポートの設定は、ご使用になるシリアルポート番号に合わせて、COM ポート 1~4 いずれかを選択して下さい。

4-2e モデム初期化

本システムは V22bis の通信を行います。

モデムに通信速度を 2400BPS に固定する AT コマンドを入力してください。

加えて自動着信リング 2 回とコマンド エコを OFF に設定する AT コマンドを入力してください。

AT コマンドについてはモデムの説明書を参照してください。

例)



上の例では、

1. コマンド エコ OFF ATE0
 2. 自動着信リング 2 回 ATSO=2
 3. 通信速度 2400bps 固定 AT+MS=2,0,2400,2400
- の 3 つの AT コマンドを連結しています。

変更ボタンで内容を保存します。

4-2f Eメールに警報情報を送信する

警報の発生と復旧をメールで送信できます。

メールソフトは、Microsoft Outlook Express を使用します。

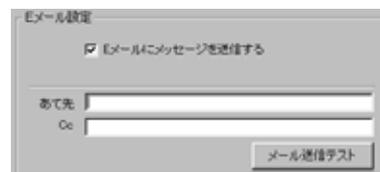
まずメールソフトの設定を行ってください。

次に、あて先のメールアドレスを Super88 管理ソフトのシステム内の Eメール設定に入力してください

「Eメールにメッセージを送信する」にチェックを入れてください。

変更ボタンで内容を保存します。

メール送信テストボタンをクリックしてメールが送信されることを、確認してください。



4-4 Super88 へ発信する

Super88 へ発信して最新の状態を監視することができます。
メインウィンドウ内の、発信ボタンをクリックして下さい。

4-4a 回線接続

発信したい場所の登録名称をクリックしてください

回線接続ボタンをクリックしてください

現在の入力状況が表示されています

出力接点	入力接点
1 出力接点1	1 入力接点1
2 出力接点2	2 入力接点2
3 出力接点3	3 入力接点3
4 出力接点4	4 入力接点4
5 出力接点5	5 入力接点5
6 出力接点6	6 入力接点6
7 出力接点7	7 入力接点7
8 出力接点8	8 入力接点8

4-4b 出力制御

出力接点名称の番号をクリックしてください。
On Off が切り替わります。
データ送出ボタンをクリックすると、Super88 に対して出力制御命令を送信します。
実際に出力が切り替わると、表示に反映されます。

出力接点	入力接点
1 出力接点1	1 入力接点1
2 出力接点2	2 入力接点2
3 出力接点3	3 入力接点3
4 出力接点4	4 入力接点4
5 出力接点5	5 入力接点5
6 出力接点6	6 入力接点6
7 出力接点7	7 入力接点7
8 出力接点8	8 入力接点8

4-4c 回線切断

出力制御や監視が終了したら、回線を切ってください。そのままにしておくと、他の端末機からの警報を受信できません。
回線断をクリックしてください。2、3秒で回線接続の文字に変わります。

4-5 印刷

印刷ボタンをクリックすると、現在画面に表示されているデータを、「設定」画面で指定したプリンタに出力します。

4-6 機種別モデム初期化コマンド

	メーカー	機種	コマンド
1.	オムロン	ME5614A/B	ATE0S0=2&N3
2.	N E C	CMZ-MD-560	ATE0S0=2+MS=2,0,2400,2400
3.	アイワ	PV-AF3361	ATE0S0=2+MS=2,0,2400,2400